

J A 自己改革推進レポート（J A 鳥取西部） 5月号

令和5年5月24日
J A 鳥取県中央会

1. J A 自己改革実践状況

(1) J A 鳥取西部の取り組み

① 短期の労働力確保へ。農業バイト仲介アプリ「デイワーク」説明会

J A 鳥取西部は3月3日、J A 本所で1日農業アルバイト募集アプリ「day work（デイワーク）」の説明会を開いた。参加者らは「デイワーク」の効果的な活用法や短期雇用のための労働基準法、社会保険制度などを学び、実際にスマホでアプリ登録などの操作を体験した。



② 高校生が特産を使ったレシピ開発。関係者らに料理をお披露目

鳥取県立米子西高校の2年生がJ A 関係者らと協力して開発していた、地元の特産「白ネギ」と「大山ブロッコリー」を使ったオリジナルレシピが完成し、3月18日、J A 特産物加工・産地交流会館「きらめきはうす」で調理・試食会を開き、高校生が完成した料理をお披露目した。レシピは「白ねぎグラタン」と「大山ブロッコリーシュウマイ」。今後、J A 鳥取西部のホームページやSNSなどで紹介する予定である。



③ 白ネギほ場でドローン防除実演会

J A 鳥取西部は4月10日、白ネギほ場でドローン防除実演会を開いた。実演会には農業用ドローン「XAG-P30」を使用し、担当者が飛行能力や防水・防塵性能、10～15分ほどで急速充電できることなどを説明した。スマホでドローンを起動させ、自動で地上から2メートルの位置を安定飛行し、ほ場を往復して薬剤散布を実演した。スマート農業実現に向け、作業の省略化を進める。



以上